

専門基礎分野 授業計画

授業科目及び時間数	公衆衛生学 I 1単位 15時間	
開講時期	2年次 前期	
担当教員	川島美昭	
科目のねらい・到達目標		
公衆衛生の概念、特に自然環境・社会環境から影響を受ける人々の健康を理解し、そのことに関係する様々な政策や施策の実践の重要性を学ぶ。		
授業計画・内容・担当教員		
1回目	公衆衛生の理念と理解 公衆衛生とはなにか・公衆衛生の歴史	講義
2回目	新たな公衆衛生の理念 プライマリヘルスケア・ヘルスプロモーション	講義
3回目	公衆衛生の活動対象 ポピュレーションアプローチ・ハイリスクアプローチ	講義
4回目	公衆衛生の仕組み 政策の展開・保健所と保健センター	講義
5回目	集団の健康 人口・保健統計	講義
6回目	集団の健康 疫学的因果関係・分析疫学的手法	講義
7回目	環境と健康 地球規模の環境と健康・地球温暖化・水質汚濁	講義
8回目	環境と健康 地球規模の環境と健康・大気汚染・土壌汚染	講義
9回目	環境と健康 身のまわりの環境と健康・食品・家庭用品の安全対策	講義
10回目	環境と健康 身のまわりの環境と健康・ごみ・廃棄物問題	講義
11回目	感染症とその予防策 感染症の成立要因・感染症の予防	講義
12回目	感染症とその予防策 感染症法・院内感染・人獣共通感染症・食中毒	講義
13回目	国際保健 国際保健の担い手	講義
14回目	国際保健 国際保健の共通目標	講義
15回目	終了試験	
評価方法	筆記試験 (100%)	
受講生に対するメッセージ	環境・保健・健康などに関係する報道・ニュース等数多くあるが、その背景にある事柄も含めて関心を持って見聞きしてほしい。	
テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度② 公衆衛生 医学書院	
参考書		